

経営分析基礎講座の受講について

経営分析基礎講座はステージ1～3の対象講座ですが、ステージ1～3以外の職員であっても、経営分析の知識が業務上必要な職員について受講を認める特例を設けています。

この特例に伴う当該講座の受講申込み、ステージアップ研修としての受講実績の取扱い等は次のとおりです。

1 ステージ1～3の職員の受講について

(1) 受講申込み

経営分析の知識が業務上必要であるか否かに関わらず、全ての対象者が申し込むことができます。

⇒ ステージアップ研修の通常の実績取得方法により、申込みを行ってください。

※経営分析の知識が業務上必要であって、当該講座の受講を希望する場合は、「第1希望」として当該講座を選択するとともに、入力シートの特記事項欄に『業務上必要なため』と明記してください。

(2) 受講実績の取扱い

ステージ1～3の職員が当該講座を受講した場合には、ステージアップ研修の選択講座の実績としてカウントします。

2 ステージ1～3以外の職員の受講について

(新規採用職員、主任級昇任1年目の職員、係長級昇任1年目の職員、等)

(1) 受講申込み

業務に必要な場合に限り、ステージアップ研修の対象職員以外でも受講申込みができます。また、入力シートの特記事項欄に『業務上必要なため』と明記してください。

(2) 受講実績の取扱い

ステージ1～3以外の職員が当該講座を受講した場合には、ステージアップ研修の実績としてはカウントしません。

3 受講決定について

業務に必要な職員からの受講申込みについては、当該講座の定員の範囲内において優先的に受講決定します。